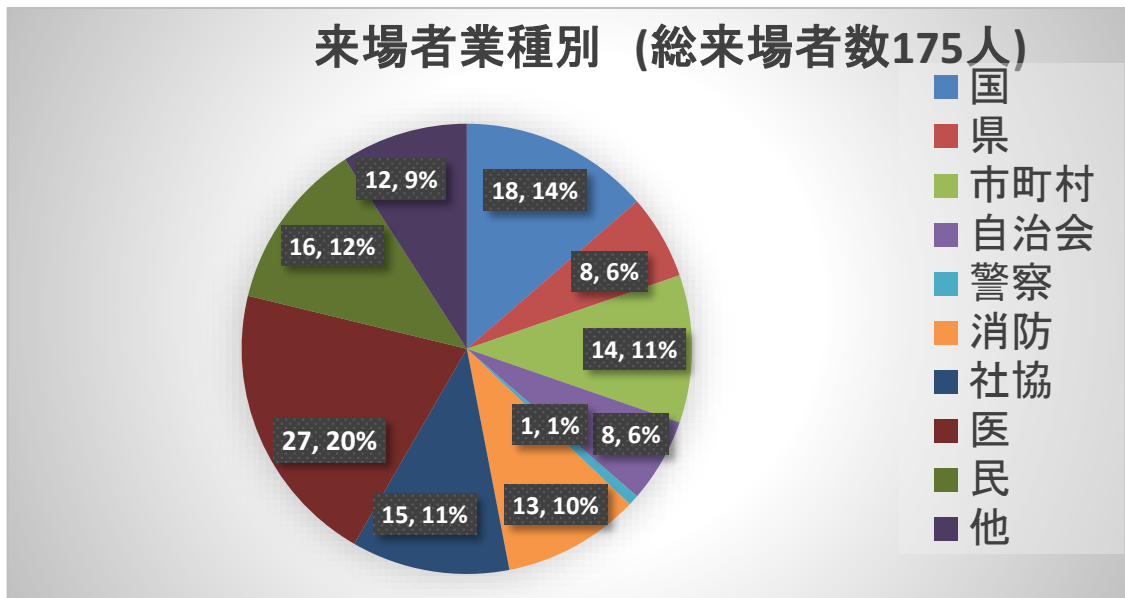


来場者様アンケート 集計 総回答数77名



講演会について

1部 奥田和子氏の講演についての評価を教えてください。

満足	やや満足	普通	不満	回答なし
53	2	22	0	0

2部 宮本卓次郎氏の講演についての評価を教えてください。

満足	普通	不満	回答なし
56	14	0	7

その他感想など

正しい災害食の選び方の説明で、当時の状況ビデオ等を活用していただいていたのではどうでしょうか。実際の物を見ることによってインパクトを与える。腹が減っては戦はできない、という文言は久しぶりに聞きました。人間の原点であり、災害＝食(人間の思考力の維持が必要である)ことを改めて思いました。適正な避難行動を繰り返し行うことが大事だ知りました。

災害は突然やってくる。前もっての備えは必要だが、何をどうする等々知らないなので、そういうところが知識として知りたい。

判りやすかったです。

災害に対する考え方が変わった。今後の参考にしたいと思います。

組織内で対策を検討する際に役立てたい。

「やるべきことは全て行い、天命を待つ」心境になりました。

「災害」の意味を改めて考える良い機会でした。

航路啓開の話聞きに来た

BCPの話聞いてよかった。災害の想定を考えるのではなく、100%損失することを考えるということが今までにないものだった。今後も聞いてみたい。

災害対策の講演等は今まで聞いた講演が多数ありますが、とてもわかりやすく勉強になりました。

災害の少ない沖縄で危機感が弱い中、このような講演会は是非、どんどん実施していただきたい。

BCPの考え方は大変参考になった。

震災を別の角度から説明していただき、災害の考え方に別の思考を取り入れることができました。

備蓄が必要な数量の考え方を教示頂きたかった。

貴重な講演をありがとうございました。今日改めて自分自身が日頃から災害に対する危機感が低いと反省しました。備蓄等できることからやっています。

災害に会うのは「運」である。幸運を祈る！

貴重なお話をありがとうございました。これからの生活に生かしていけたらいいと思います。

発生当時の状況なども聞きたかった！！それによる日頃の準備など！！

食事の大切さを痛感しました。

支援のパン、カップラーメンなど被災地域以外の人には今現地で何が必要かわからない結果もあるのではないのでしょうか。食されない支援食が、どういう処理をされたか気になります。米とかは自衛隊が備蓄米(古米、古々です)を持っていると思いますので、地方自治体長から自衛隊要請時に炊き出しも合わせて要請するなど、取り決めではどうかと考えました。

今までの講演会とは違った内容でよかったと思う。

普段考えてないことに気づかされました。自助の大切さがわかりました。

パワーポイント(資料)の字が小さいので大きくしたほうが良い。

災害食の重要性を改めて学ぶことができた。しっかり備えていきたい。

時間が短すぎる

食はただ食べることにのみならず“心のうるおい”貴重な提言ご指摘でした。結果を覚悟する、日頃からの備えが重要だと改めて認識しました。

災害対策はやはり自助しかない実感した。

通常の災害対策講演会とは違った角度の話はよかったと思います。普段見落としそうな部分も多いと思うので、今回はよかった。

備蓄食料の考え方が変わった。災害は「運」、何か考え方が変わった感じがする。備蓄は必要。

カマドは災害後に必ず必要となる。自助をおこたると共助も公助にも届かない。東日本大震災の場合、船に乗って死亡した人はいない。

すごくいい話が聞けて今後の業務に生かしていきたいと思いました。自助、共助で自分、地域は自分達で守る。災害がおこり、被害にあうのは「運」もあります。しかし事前に備えることが大事だと思います。

宮本先生の講演について、実際の被害の起こった状況や、東日本の経験をお話ししていただいて、勉強になった。被害にあわないためのプロセスを教えていただけたと思う。備える備えないは両方ともプラス面、マイナス面あるが、備えて損したほうがいいな。今後は屋台で一杯にしていこうと思った。

1部について、災害食の重要性・炊き出しの必要性について学んだ。自分たちの会社の規模を考えながら準備していきたい。2部について、リスク管理をしっかりできるよう、備えたいと感じた。

自治会として参加しました。地域単位での訓練や、備蓄の参考になりました。1週間の備蓄を実行しよう意識できました。

様々な災害に関する講演会に参加したり、聞いたりしましたが、「災害食」をテーマにしたものはなく、とても新鮮で大変勉強になりました。

自らに自助努力をする大切さと非常袋の準備、いつ起こるかわからないので、必要性を痛感した。

災害や、災害の対策の考え方がとてもわかりやすかった。

1部:奥田先生より「自助」1週間以上の備蓄を自身で行う。災害食の備蓄の内容も粉ミルクの備蓄、そしてアレルギーの方にもやさしい災害食を準備するという視点が大事と知りました。また、カマドは準備大事ですネ。2部:宮本先生より、自らの安全は自助努力が大事、行政の限界、地域住民同士の共助が発生後大事ですネ！ 普段の付き合いから関係性を作っていきたいです

防災は中間事象の連鎖を断つこと、安全の基準は強度の限界を想定するという言葉、減災を考えはキーワードとなることを認識できました

よく考えて行動します。

被災地でどう心の強さを維持するか？食事はまさにその一つであることを考えさせられた。支援物資を何も考えず送ることはムダなんですね。自分で何ができるのかを考え、何に重心を置くか？外部依存度を少しでもなくしてリスクを減らすことが大事。

商品展示会について

展示商品の種類について

満足	やや満足	普通	不満	回答なし
34	1	32	0	10

興味があったカテゴリーはどこですか(複数回答可)

パトライト	ヒートレスカレー	江崎グリコ	食品全般
1	1	1	6
移動かまど	レスキューフーズ	飲む野菜と果実	Forico
10	1	4	1
ラップポン	防災カタログ	蓄電池	かまどん
8	2	3	1
ライス72H			
2			

※特に興味を持たれた商品があれば具体的に教えて下さい。

- 屋外カラー文字表示板・38型超ワイド高照度液晶表示板 ○発熱セット
- かまど→沖縄のシンメーなども使えるかしら？ 火力の訓練は必要！ ○ごはん
- ダイワ移動かまど ○移動かまど ○野菜ジュース→野菜不足を多少なりとも補える有効なもの
- 野菜飲料→便秘によいとのこと

その他感想などお寄せ下さい。

- 家庭でも無理なく準備が可能な非常食セットなどがあるといいかも
- 今回の講演で準備と実際に訓練することの大切さがよく理解できました。
- このような講演は、北部・中部・南部地区等で実施してほしいと思います。また、実際の言葉は重みがあり、心に届くことを実感しました。大変ありがとうございました。
- 参考になりました。
- 防災の講演は定期的に聞く必要があると思います。
- 自身の事象連鎖という考え方を学ぶ必要があるということが大切だと思う。物が倒れない工夫、失火につながる行動、津波→高台など。日常の備えを皆が考えて……
- まず、命を守ることだと思います。災害時に命を守る方法を今後企画してほしいです。
- おいしかったです。ありがとうございました。
- 県民自体が地震等への災害に対して無防備である。お互いが防災意識を高める取り組みが必要である
- 沖縄に起こりうる災害、そして被害についてのシュミレーションがあっても良いと思いました。